

令和3年度 第1回大垣警察署協議会

開催日時	令和3年6月25日（金） 午後3時30分から午後5時10分まで
開催場所	大垣警察署 3階大会議室
出席者	協議会委員 11名 警務課長 他2名

議 事 概 要

1 大垣警察署保護室視察

2 委嘱状の交付

大垣警察署長が、順次協議会委員の席を回り委嘱状を交付し依頼。

3 会長、副課長の選出

4 警察署協議会の概要説明

5 警察の取り組みの説明

ア 警察の組織、事件の流れ

イ 犯罪の発生状況

ウ 交通事故発生状況

エ 大垣警察署で力を入れていること

(ア) 警察は、警察法2条に定められた生命身体財産の保護をすると説明。

(イ) 水都マンというイメージキャラクターを
作成した旨説明。

(ウ) 特殊詐欺防止策の実施

○ 手口を説明し、株式会社セリアに100円で防止できる電話グッズの開発を提案。

○ 「水都マン」を印刷した特殊詐欺防止ポスターを作成し近鉄バス内に貼付

(エ) 歩行者の安全をより確保するための施策

市、町と連携し横断歩道マナー日本一宣言を実施予定。

(オ) 寄り添い活動として、以下の施策を説明し、もっと警察を身近に感じてほしい旨説明

○ 昨年の野荒し被害に遭った方から今年の被害を心配する声を聞き、「水都マン」印刷の外国語での警告ポスターを作成し畑に設置。

○ ごみの不法投棄場所にも同様のポスターを設置。



○出勤帰宅時の警察官に、見守り活動中のベストを着用させたり、通勤中の自家用車にマグネットシートを貼付することを予定。

オ 警察の取り組みに対する委員からの質疑等

(ア) 交差点付近の横断歩道で、横断歩道で横断しない歩行者への教育要望。

回答 設置場所の変更を含め検討する旨説明。

(イ) ふたつの交差点間において、2個目の信号を青色信号で通過できるのは10台程度となることから、通行車両はスピードを出して自らも通過しようとするため対策を要望。

回答 信号周期を見直すなど検討する旨説明。

(ウ) 留守交番対策の要望。

回答 警察OBを交番相談員として配置、交番のカウンターに本署に通じる電話を設置している旨説明。

(エ) 特殊詐欺の被害者は、一人暮らしの方、3世帯の方などどのような方が多いか。

回答 固定電話を持っている高齢者の方が被害に遭っている旨説明。

(オ) 通勤時間帯に堤防道路を速度を上げて走行している車両への対策要望。

回答 場所を確認し対策を検討する旨説明。

6 意見交換

(1) 委員からの質疑・意見・要望

ア 新幹線の側道交差点において、自転車の子供と車との衝突事故があるなど危険であったことから事故防止対策の要望。

回答 中学校への自転車マナー向上の教養を実施、通学時間帯における警ら強化及び現場での教養の実施を考えている旨説明。

イ 放置自転車への対応方法の教示要望

回答 長期間放置された自転車については、盗難被害に遭ったことが強く考えられることから警察に通報するよう説明。

ウ 警察署協議会の年間計画の案として、警察活動の現場視察の取り入れ要望

回答 可能な範囲で、警察施設や行事等の視察を実施していきたい旨説明

エ 未成年連れまわし事案の事後対応について

回答 あらゆる犯罪被害の危険性が考えられるため、行方不明を認知した段階で、

○各課、学校、教育委員会と連携し、家族からの事情聴取

○立ち寄り先の検索、防犯カメラの確認等の各種捜索活動を迅速に実施

○発見時には、事件性の有無を確認し、捜査を実施

旨説明。

オ 駐車場における長時間駐車車両への対応方法の教示要望

回答 警察に通報するよう教示

カ 時間規制のある通学路を通行する車両の対策要望

回答 交通取締りを実施したところ、数件の違反を検挙した。

子供の通学時間の安全を確保するため、継続的に交通取締りを実施する旨説明。

7 年間運営計画について説明。

8 開催状況

委嘱状の交付状況



大垣署管内情勢の説明状況



委員からの質問状況

